

# 聖マリアンナ医科大学 内科・救急医学

## 聖マリアンナ医科大学病院内科専門医プログラム

本プログラムでは、神奈川県川崎市に位置する聖マリアンナ医科大学病院を基幹施設として、川崎北部医療圏・近隣医療圏（神奈川県川崎南部・横浜西部・東京都南多摩・北多摩南部）にある連携施設と、医療圏の実情に合わせた、実践的で幅広い視野に立ち、かつ大学病院の特性を生かし研修修了後の subspecialty 研修との接続がスムーズな、幅広い内科専門医研修が可能です。

### その① 症例豊富な、特色の異なる複数の連携施設での研修：

- ◆聖マリアンナ医科大学病院（基幹施設）：症例が豊富な大学病院です。
- ◆横浜市西部病院：地域中核市中病院で subspecialty 科（消化器、循環器、内分泌・代謝、腎臓、呼吸器、血液、神経、アレルギー・膠原病・リウマチ）を中心とした研修をします。救命センターがあります。
- ◆川崎市立多摩病院：地域中核市中病院で総合診療を主とします。subspecialty 科として消化器、循環器、呼吸器、内分泌・代謝、腎臓、神経、アレルギー・膠原病・リウマチがあります。
- ◆聖マリアンナ医科大学東横病院：subspecialty 科（消化器、循環器、内分泌・代謝、神経）を中心とした研修を行います。
- ◆湘南鎌倉総合病院：地域中核市中病院で、subspecialty 科（循環器、消化器、呼吸器、腎臓、代謝、内分泌、血液、神経、リウマチ、アレルギー）を中心とした研修を行います。

このほか連携施設・特別連携施設として稲城市立病院、多摩南部地域病院、榊原記念病院、新百合ヶ丘総合病院、麻生総合病院、稲城台病院、東名厚木病院、裾野赤十字病院、国立病院機構静岡医療センター、国際医療福祉大学熱海病院、佐川町立高北病院（高知県）、島田病院（千葉県銚子市）がありあす。川崎医師会と連携し、在宅診療研修を行います。

### その② 内科専門医取得後 subspecialty 科との接続がスムーズな研修：

内科専門医取得後、subspecialty 科専門医取得や大学院進学など幅広い選択肢があります。

### その③ 層の厚い subspecialty 指導医・チーム医療：

9つの内科診療科（総合診療、消化器、循環器、内分泌・代謝、腎臓、呼吸器、血液、神経、アレルギー・膠原病・リウマチ）および腫瘍内科、救命センターがあり、内科全般の領域が網羅され、豊富な指導医による研修体制が敷かれています。

平成 28 年 10 月 選考（予定）

平成 29 年 4 月 研修開始（予定）

内科専門研修プログラム統括責任者 消化器・肝臓内科 安田 宏 [hyasuda@marianna-u.ac.jp](mailto:hyasuda@marianna-u.ac.jp)

連絡先：聖マリアンナ医科大学 臨床研修センター

鈴木安鶴子 [doppy@marianna-u.ac.jp](mailto:doppy@marianna-u.ac.jp)

## 救急医学 後期研修プログラム 専修医募集！！

救急医学 平 泰彦 教授  
藤谷茂樹 教授

### その① 症例豊富な、特色の異なる複数施設での研修

- ◆聖マリアンナ医科大学病院：重症・外傷症例が豊富な大学病院
- ◆横浜市西部病院：地域中核市中病院。2～3次救急・集中治療・総合内科病棟をバランスよくすべて対応

- ◆川崎市立多摩病院：地域中核市中病院。1～2次救急
- ◆東京ベイ浦安市川医療センター：総合内科、救急集中治療部、福井医大救急・総合診療部との相互研修申請中

### その② 集中治療管理・ホスピタリスト（総合診療）トレーニング

当グループの特色として重症全身管理（ICU）、院内急変対応、総合内科病棟業務までの継続診療・教育

### その③ 層の厚い指導医・チーム医療：

- ◆新専門医制度の集中治療プログラムが新たに発足
- ◆米国専門医が2名常勤（藤谷・北野）。臨床留学者育成の実績
- ◆複数診療科の指導医（外科系、循環器、感染症）

### その④ 世界標準の教育・診療：

- ◆日常診療を「ベッドサイド5分間ティーチング（Hospitalist）」に好評連載中（北野）
- ◆雑誌（Intensivist、Hospitalist）の編集（藤谷）
- ◆多施設合同ジャーナルクラブ

### ●ワークライフバランス

シフト制でオンオフが明確。各種セミナーへの参加可能

いろいろな研修パターンにも応相談

連絡先： 聖マリアンナ医科大学 救急医学

秘書 浜田直美 naomi@marianna-u.ac.jp

北野夕佳 yuka2011sendai@gmail.com